

蔵の街 栃木市散策

蔵の街とちぎは、日光例幣使街道の宿場町として、また、江戸との舟運で栄え「小京都」とも呼ばれており独特の風情を感じさせる街です。

巴波川（うづまかわ）沿いや街道沿いには、黒塗りの重厚な蔵や、白壁の土蔵が残り、多くの建物が国の登録有形文化財になっています。

日時	2019年6月20日（木）		
集合	8:45 大宮駅 9番線ホーム（宇都宮線）12号車附近		
行程	大宮	→ 栗橋	→ 栃木
	8:53	09:24	（JR宇都宮線）
		09:30	09:56 （東武日光線）
	栃木駅でボランティアの方と会い、約2時間案内していただきます		
	昼食 割烹石田屋にて「天ぷらセット」 （天ぷら・刺身・煮物・茶碗蒸し・香の物・味噌汁・ご飯）		
	午後はお天気良ければ大平山のあじさい祭りに出かけましょう （太平山へはバスで15分）		
帰路	栃木発 14:41	大宮着 15:52	又は 15:11 16:20 の予定です
費用	大宮→栃木	¥959.-（片道）	
	入場料	¥700.-（とちぎ山車会館・蔵の街美術館）	
	昼食代	¥1,080.-	
	ガイド料	¥100.-	
	※ 当日 ¥1,880.- 集金致します		

（注1） 徒歩で観光しますので、歩きやすい靴で参加して下さい

（注2） 昼食の予約の都合上、キャンセルは3日前までをお願いします



担当： 清水 090-4210-7159 / 048-717-9785
黒澤 080-5025-9383 / 048-822-9383